

◇経済建設委員会（平成 29 年 9 月 20 日） 質問項目

---

- (1) 収入階層ごとの入居者数は。
- (2) 計画書 37 ページに「誰もが安心して暮らせる住まいづくり」が目標に挙げられている。子どもから高齢者、障害をもった人が暮らせる住宅整備とあるが、その進捗状況は。また、福祉施策と連携、まちなか居住への寄与については。
- (3) これから建設される公営住宅は、子どもがいる世帯、高齢者の世帯、障害者の世帯など入居対象者に合わせた住宅をそれぞれ建てていくのか。それとも 1 つの棟に誰もが利用できる住宅を建てていくのか。
- (4) 入居者のコミュニケーションを形成するため、行政はどのように関与しているのか。また、町内会加入の推進はどのように行われているのか。
- (5) 公営住宅の建設時において、地域住民との合意形成の方法は。
- (6) 資料 36 ページにバリアフリー化された住宅が 192 戸と記載されている。今後建設される公営住宅も含め、将来的にどのぐらいの戸数がバリアフリー化されるのか。
- (7) 今後の計画で子育て支援や障害者への対応はどのようにしていくのか。
- (8) 入居募集の抽選に複数回外れている人に対する考えは。優先入居の考えは。
- (9) 公営住宅の建設基準に対して、地方自治体はどの程度、協議の幅を持っているのか。